

『全てを子供たちのために』



杉小だより

令和元年 5月 8日発行 第 5 号

塩竈市立学校の取組
「挨拶」「くつならべ」
「美しい言葉」
杉小プラスワン
「きれいな黒板」

しおがま「ふれあい」運動

ふだんから「早ね・早おき・朝ごはん」

みんなの時間を決めよう「テレビやゲーム」

あちこく語り合おう「夢タイム」

いっしょに取り組む「体づくり」

優しさと感動の「1年生を迎える会」でした！「特別感謝号」：③

短期間で、よくこれだけの準備を！！ 「1年生を心から迎えてあげたい」という優しさの現れ！！

◎ 『超』の付く大型連休（10連休）のために、例年よりも取り組む期間が短くなり、各種準備等が大変な点もありましたが、それで「やるべきことができなくなる」杉の入小学校では、ありません！！
そのことを証明した1つが、『1年生を迎える会』でした。

◎ 4月8日の「始業式」「入学式」から数えて、4月の最終登校日である26日まで、実に、わずか「15日」しかありませんでした。初日から15日目で、『1年生を迎える会』本番です（実質の準備期間は、それよりも少ないことが分かっていたいただけますね）。

「くろしお児童会」では、昨年度3月の「代表委員会」で、しっかりと役割分担を決定していました。

- * 2年生： 「招待状」の作成とプレゼント、1年生へのあいさつ
- * 3年生： 演技〔体育で行う準備体操の実演、歌（友だち）の披露〕
- * 4年生： 入・退場のアーチ、演技〔「杉小しぐさ」の紹介、リコーダー演奏（エーデルワイス）〕
- * 5年生： 会場装飾と片付け、1年生へのプレゼント（縦割り活動用の名札ケース）
- * 6年生： 手をつないで一緒に入場、演技〔学校紹介の劇〕

◎ 『相手意識』が、見事に育っていることが、十分に感じられました。「1年生に楽しんでもらおう」「1年生に喜んでもらおう」「自分たちにできることを、精一杯にやってあげよう」「自分たちも一緒に楽しもう」「杉の入小学校として、全校で一つのことを成し遂げよう」・・・。そういう思いがなければ、当日のような「温かな集会」はできませんでした。本当にありがたく、うれしく思った1時間を、教職員・児童全員で共有できました。

◎ 学校としての反省点もあります。『「学校評議員さん」に、「6年生を送る会」を公開し、子供たちの成長をご覧いただいている』ことは、これまで何度も紹介してきました。今後、「1年生を迎える会」や「6年生を送る会」を、保護者の皆様にも、もっと積極的にご案内を差し上げ、ご覧になっていただくようにしてまいります。

本当に、あれほどの『優しさと思いやりの凝縮した、「1年生を迎える会」を、多くの皆さんにご覧いただきたかった』と思います。それほどのすばらしい1時間でした。

◎ 簡易でない「正式な給食」へ。教員が寄り添った「下校指導」から、子供たち主体の下校へ。「杉小の約束」に則った「学びの共同体」の授業へ。1年生も、どんどん「本当の1年生」の仲間入りをしています！！



↑ 6年生と手をつないで入場



↑ 各学年から（4年生の演技）



↑ 1年生からお礼の言葉と歌！！

杉小しぐさ

心が通うニコハキあいさつ

気持ち考えやわらか言葉

笑顔が絶えない親切ごころ

杉小しぐさ

心が通うニコハキあいさつ

気持ち考えやわらか言葉

笑顔が絶えない親切ごころ